6. 関連学術団体との連携に関する事項

平成13年度は下記のほかに約215件の連携、受講を行った。
- 2002年シリコン・ポリゴンム「情報社会のセマンティクス」XMLとSemantic Web, 電子政府への展望, ロボットとの共生（平成14年1月17日, 18日 日本学術会議主催）
- ノーベル賞100周年記念国際フォーラム（平成14年3月16日, 17日, 20日 日本学術会議主催）

7. 先端オープン講座（生涯教育講座）に関する事項

平成13年度は、「個人名による受講」と、受講コースの範囲内で何かのメンバーの方が互いに分担して受講可能な「企業による団体受講」を設け、春季講座（4月21日〜7月7日）と秋季講座（10月6日〜12月15日）を各週土曜日・10週間（30時間）にわたり開講し（春・秋季講座とも5週間（15時間）の講座も開講）、受講状況は次のとおりであった。

【春季講座】

<table>
<thead>
<tr>
<th>コース名</th>
<th>受講者数</th>
<th>受講者数（内）</th>
<th>受講者数（外）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>A:通信ネットワーク</td>
<td>49名（2）</td>
<td>47名（内）</td>
<td>2名（外）</td>
</tr>
<tr>
<td>B:システムLSI設計技術</td>
<td>22名（4）</td>
<td>20名（内）</td>
<td>2名（外）</td>
</tr>
<tr>
<td>C:メディア情報処理とネットワークコンピューティング技術</td>
<td>17名（1）</td>
<td>15名（内）</td>
<td>2名（外）</td>
</tr>
<tr>
<td>D:ネットワークサービス</td>
<td>5名（1）</td>
<td>5名（内）</td>
<td>0名（外）</td>
</tr>
<tr>
<td>E:オブジェクト指向Java技術</td>
<td>25名（2）</td>
<td>23名（内）</td>
<td>2名（外）</td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td>114名</td>
<td>112名内</td>
<td>2名（外）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【秋季講座】

<table>
<thead>
<tr>
<th>コース名</th>
<th>受講者数</th>
<th>受講者数（内）</th>
<th>受講者数（外）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>A:通信ネットワーク</td>
<td>57名（3）</td>
<td>55名（内）</td>
<td>2名（外）</td>
</tr>
<tr>
<td>B:マルチメディアシステムLSI設計技術</td>
<td>10名（1）</td>
<td>10名（内）</td>
<td>0名（外）</td>
</tr>
<tr>
<td>C:メディア情報処理とネットワークコンピューティング技術</td>
<td>10名（1）</td>
<td>10名（内）</td>
<td>0名（外）</td>
</tr>
<tr>
<td>D:ネットワークサービス</td>
<td>7名（1）</td>
<td>7名（内）</td>
<td>0名（外）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

8. 専門講習会に関する事項

2003年度に限るが、本部主催の専門講習会を次のとおり開催した。

<table>
<thead>
<tr>
<th>支部名</th>
<th>題目</th>
<th>開催年月日</th>
<th>参加者数</th>
<th>場所</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>北海道</td>
<td>移動通信の今と未来</td>
<td>H31.11.7</td>
<td>74名</td>
<td>北海道大学 アンサンブルホール</td>
</tr>
<tr>
<td>広東</td>
<td>ITシステムとコンピュータ技術入門</td>
<td>H31.11.12</td>
<td>56名</td>
<td>广東大学理工学部</td>
</tr>
<tr>
<td>信州</td>
<td>ビートレンズとその応用</td>
<td>H31.10.17</td>
<td>13名</td>
<td>北陸大学工学部</td>
</tr>
<tr>
<td>静岡</td>
<td>ソフトウェアエレクトロニクスの役割</td>
<td>H31.3.18</td>
<td>37名</td>
<td>静岡電気通信大学</td>
</tr>
<tr>
<td>長崎</td>
<td>これからの電波通信基盤技術</td>
<td>H31.11.16</td>
<td>52名</td>
<td>長崎大学工学部</td>
</tr>
</tbody>
</table>

9. 普及啓発活動に関する事項

9.1 小・中・高校生を対象とした科学教室

子供の科学離れを防ぐために活動の一環としてこれまで行ってきたが、本年度も小・中・高校生の科学教室を推進した。会員及び関係業者の協力の下に次のとおり活動範囲等を拡大しながら実施した。

また、本活動を支えている昨年度設立された「子供の科学教室基金」を長期的に健全に維持するため、1年度から会員に対して募金活動を行うことを決定した。

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>講師</th>
<th>担当校</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>科学実験教室（科学技術剣道会）</td>
<td>講師:田中弘明</td>
<td>H31.4.25</td>
</tr>
<tr>
<td>科学実験教室（科学技術剣道会）</td>
<td>講師:山本克也（KDDI）</td>
<td>H31.5.30</td>
</tr>
<tr>
<td>科学実験教室（科学技術剣道会）</td>
<td>講師:村井 和明</td>
<td>H31.3.21</td>
</tr>
<tr>
<td>科学実験教室（科学技術剣道会）</td>
<td>講師:大島敬一（京都大学）</td>
<td>H31.4.25</td>
</tr>
<tr>
<td>見学会</td>
<td>講師:野村綾子</td>
<td>H31.7.13</td>
</tr>
<tr>
<td>見学会</td>
<td>講師:山本克也（KDDI）</td>
<td>H31.3.24</td>
</tr>
<tr>
<td>見学会</td>
<td>講師:高橋幸男</td>
<td>H31.7.26</td>
</tr>
<tr>
<td>見学会</td>
<td>講師:山本克也</td>
<td>H31.8.1</td>
</tr>
<tr>
<td>見学会</td>
<td>講師:高橋幸男</td>
<td>H31.8.7</td>
</tr>
<tr>
<td>見学会</td>
<td>講師:田中弘明</td>
<td>H31.8.20</td>
</tr>
</tbody>
</table>
9.2「科学系博物館活用電子情報通信学会及び中央大学ネットワーク推進協議会」の活動

本年度も文部科学省の委託事業である「科学系博物館活用電子情報通信学会及び中央大学ネットワーク推進協議会」で、全国13施設の科学館等と大学で連携させて、34回の科学教室を開催し約3,500人の参加を得た。

なお、本協議会は13年度をもって終了した。

活動拠点：北海道、仙台、秋田、新潟、東京、大阪、京都、広島、愛媛、福岡、沖縄

ミュージアムフェア（講演会、科学実験・体験教室）
統一テーマ「不思議がいっぱい科学の世界」

10. 学生会連絡会に関する事項

10.1 会計「学生会報告」作成の検討

各支部学生会の活動状況等を会計「学生会報告」に掲載した。